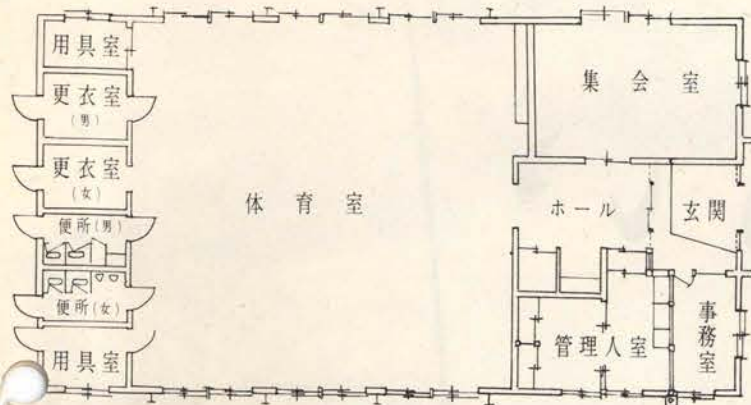


開道百年を記念して

見晴公園に青少年会館

市では青少年対策の一環として、市内見晴公園内に青少年会館を建設することになりました。

この会館は、開道百年を記念して総工費一千万円（うち五百万円道補助）で、見晴公園のプールと市営球場の中間に、鉄筋補強、ブロック造りの平家で、敷地



面積七百九十八平方メートル、床面積四百二十平方メートル。簡易耐火造りで、内部は二百三十平方メートルの体育室と四十七、八八平方メートルの集會室を中心に体育室をはさんで、玄関、ホール、事務室、管理人室が作られます。また、体育室の裏側はプール、テニスコートにも使

える用具室、男女用更衣室、男女便所など、内外両部から使用でき、プールと兼用できるのです。着工は五月末から始まり北海道百年記念スポーツ大会の八月十日完成の予定。完成後は卓球やバドミントンなど青少年のスポーツの場として開放されるほか

公民館を使用されるには

公民館は、教育機関として社会教育に関するいろいろな行事を行っています。青少年、町内会、会社、公庁などの団体が、打合せ会などで使用することができ

また、教育に関する催しには、十六ミリなど備品の貸出しも行っています。（但し、政治活動、宗教活動に使用の場合は、ご遠慮ください。）使用手続きは、備え付けの使用申請書に記入の上、使用料を添えて、申し込みください。また、教育団体、またはこれに準ずる団体の使用には使用料の半額、公用のために使用するとき全額免除



などの使用料の減免制度もあります。公民館の使用法などで、詳しく知りたい方は、公民館(2)〇四三五番へおたずねください。

グーンと強化の消防力 貯水槽3基、消火栓15基新設

どんどん進む留萌市の発展とともに、文化の進展、生活様式の変化などで、最近の火災は年をおうごとに多くなっています。このため、市消防本部では、消防力の増強に一段と力を加えることになり、こ

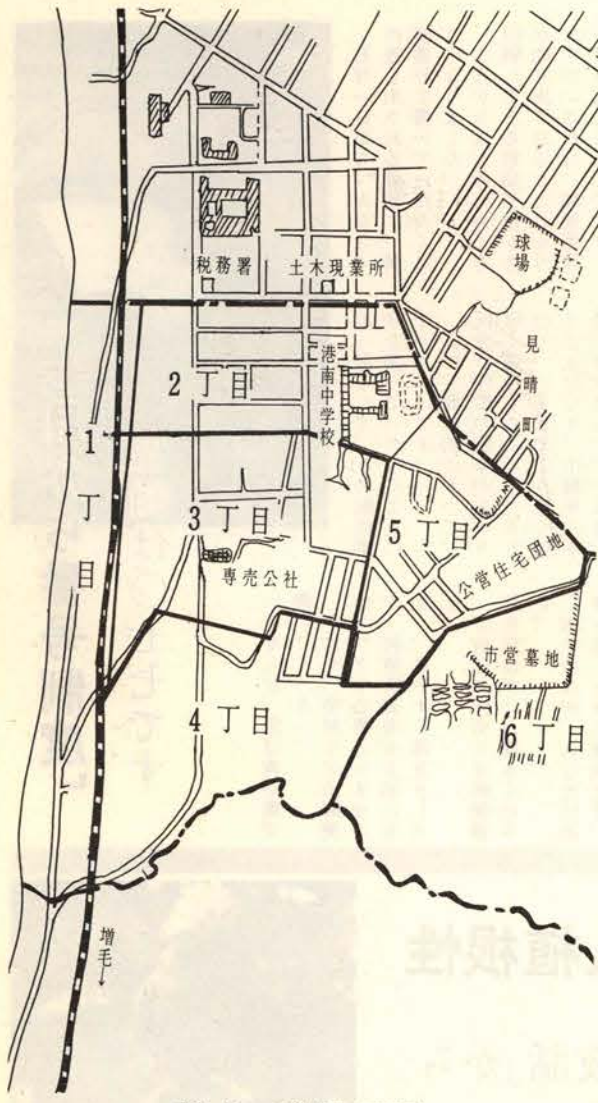
これによって、油火災などにも一段と消火力が強化されます。また、市内の地域消火のための貯水設備も、従来貯水槽二十九基に新しく三基地上式消火栓は、六十八基に十五基が新しく設置されます。また、浜中町、礼受町には、国道二二一号線道路改修に伴い従来の配水管（四百ミリ）を六百ミリと太く



と、留萌市は、火災の危険度の高い地域といわれています。このため、市消防本部では、消防力の増強に一段と力を加えることになり、こ

段と進むことになりました。また、南町と礼受町に消防会館も新設されます。貯水槽、消火栓の新設は次の個所に設置されます。（貯水槽）明元町六（産業会館附近）大町一（漁業無線局附近）三泊町（三泊分団詰所前）（地上式消火栓）見晴町（球場下）沖見町（振興公社売場内）花園町（勝山組前、美工社前）浜中町（小関宅前、元中村宅前）礼受町（分団器具置場前、佐藤宅前、関宅前）堀川町（保健所附近）沖見町（専売公社裏）旭町（石川写真館前、浅黄理髪店前）住之江町（サナダ自動車前）です。

広い沖見町に「丁目」が 1丁目から6丁目まで



留萌市では、都市計画事業の一環として、市内沖見町地区の字名を五月一日から新しく「丁目、番地」制となります。沖見町地区は、住宅地として、年々居住者がふえていて、昭和三十六年には、わずか百六十戸程度しかなかった住宅が、今では六百戸と、開運町に次いでの一ノモス世帯。

しかもその地区は百二十七ヘクタールと市内でも最大の面積をもっています。行政上のほか、住民の便利という点からも「丁目」を設けることは、早くから要望がありました。三月の定例市議会で議決され、知

事に申請されていましたが四月十六日、正式に決定（告示）されました。なお、字名改正は、沖見町を六つに区画して丁目を定め、古い番地を改め、区域別丁目は次のとおりです。〇一丁目 瀬越町と浜中町の中間にあたる線路を境界にした海岸一帯。〇二丁目 真照寺、港南中、検察庁を含めた一帯。〇三丁目 専売公社を中心とした一帯。〇四丁目 旧と場を中心に浜中よりの一帯。〇五丁目 配水池と団地を含めた一帯。〇六丁目 市営墓地の一

選挙人名簿の登録はお早めに

昭和四十一年六月、公職選挙法の一部が改正され、選挙人名簿の登録は年二回（三月と九月）となりました。が、今、国会では年四回（三、六、九、十二月）の登録をするよう提案されています。これが国会を通りま

とができます。この届出をしない場合、前の住所の投票所に行つて投票しなければならぬなど、不便なことが多くなりますので、必ず届出をしてください。

